

## JICA草の根技術協力事業

### 金沢大学「ベトナム国・枯葉剤／ダイオキシン濃厚汚染地区に おける低体重児の発育改善プロジェクト」が採択！

国際協力機構(JICA)は、2017年度第2回 JICA 草の根技術協力事業(パートナー型)選考において、金沢大学から提案された「ベトナム国 枯葉剤／ダイオキシン濃厚汚染地区における低体重児の発育改善プロジェクト」を採択しました。このプロジェクトは、ベトナム戦争時に枯葉剤によって汚染された濃厚汚染地区の一つであるビンディン省フーカット県において、戦後40年以上経過した現在においても枯葉剤に含まれていたダイオキシン類の影響下にある低体重児の発育改善を、現地の医療関係者等の人材育成を通して支援するもので、金沢大学医薬保健学域 城戸照彦教授のグループが中心となって3年間の予定で実施します(詳細は別添事業概要を参照)。

JICA 草の根技術協力事業は、国際協力の意志を持つ NGO、大学、地方自治体および公益法人等の団体による開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICA が政府開発援助(ODA)の一環(注: JICA の委託事業)として促進する事業です。日本の団体が草の根技術協力事業を実施することにより、日本の市民が国際協力に対する理解や参加を促す機会となることを目的の一つとしています。

今回の採択情報は、以下をご参照ください。

<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/partner/index.html>

JICA と金沢大学が連携して取り組む国際協力事業の採択について、取材していただきましたら幸いです。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

◆ (独) 国際協力機構北陸支部 (JICA 北陸)

北川 涼子 (草の根技術協力事業担当)

TEL 076-233-5931 E-mail : Kitagawa.Ryoko@jica.go.jp